

肺扁平上皮癌切除症例における臨床病理学的特徴の検討

1. 研究の対象

国立がん研究センター東病院にて2008年1月1日から2023年12月31日までに肺扁平上皮癌に対して手術を受けた手術時年齢が20歳以上の方を対象として、包括的同意が得られた試料を用います。

また、順天堂大学医学部附属順天堂病院にて2008年1月1日から2023年12月31日までに肺扁平上皮癌に対して手術を受けた方を対象として、研究課題名「呼吸器疾患の病態解明と新たな診断法および治療法開発のための臨床検体・組織バンクの設立」にて同意が得られた試料を用います。

2. 研究目的・方法

研究目的：肺扁平上皮癌の臨床病理学的特徴や再発・予後因子を明らかとすることです。

研究方法：研究対象者の診療録および手術で採取した試料を用いて後ろ向きに調査します。一部の症例に関しては、未染色スライドやFFPEブロックなどを順天堂大学医学部附属順天堂病院より国立がん研究センター東病院へセキュリティ対策を施した上で郵送にて送付し、免疫染色等を行います。

研究実施期間：研究許可日～2028年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、喫煙歴、検査所見、画像所見、術前治療内容、手術所見(術式等)、病理所見(組織型・病期等)、腫瘍径、治療経過、予後、再発の有無等

試料：手術で摘出した組織(病理ブロック)

4. 外部への試料・情報の提供

本研究で用いた試料・情報を国内外の機関で実施する将来の医学的研究のために、研究終了後も大切に保管させていただきます。新たな研究に用いる際には、国内外の規制に則り、あらためて研究計画書を作成して研究倫理審査委員会の承認や研究機関の長の許可を受ける等、適正な手続を踏んだ上で行います。なお、新たな研究の概要・研究機関については、新たな研究に関わる機関（試料・情報の授受を行う機関すべて）公式ホームページ等にて情報公開いたします。

・国立がん研究センターが参加する研究に関する公開情報

https://www.ncc.go.jp/jp/about/research_promotion/study/zisshi.html

5. 研究組織

国立がん研究センター東病院 病理・臨床検査科 石井源一郎（研究代表者）
（共同研究機関）

順天堂大学医学部附属順天堂病院 人体病理病態学講座 林大久生（研究責任者）

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

試料・情報が研究に用いられることについて研究対象者の方もしくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

なお、この研究が適切に行われているかどうかを確認するためや研究の科学的意義を検討するために、国内外の第三者の立場の者が研究対象者の方のカルテやその他の診療記録、研究データなどを拝見することがあります。このような場合でも、これらの関係者には守秘義務があり、個人情報は守られます。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立がん研究センター東病院 病理・臨床検査科

〒277-8577 柏市柏の葉 6-5-1

TEL: 04-7133-1111

研究代表者：石井源一郎